

単元名 はじめの学習

配当時間 2時間

単元の目標 (1) 学習の進め方を理解し、第3学年で学習した筆使いや筆圧、点画の種類を確かめて書くことができる。
(3) 毛筆用具の取り扱い方、よい姿勢やよい持ち方を意識して、いろいろな線を書こうとする。

標準的な展開例

04020101_001

【教材名】世界のこんにちは／四年生で学習すること／学習の進め方 (P.1～P.14)

【準備等】点画名を書いたワークシート，練習用紙（横画，縦画，曲がり，左払い，右払い，折れ，点，そり）

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 1年間の学習のめあてと世界の文字を知る。 ★学習のめあてと，世界の文字を知ろう</p> <p>○4年生で学習するめあてと1年間の学習内容を知る。</p> <p>○世界にはさまざまな文字があることを知り，日本の文字の特徴や使われ方について，気付いたことを話し合う。</p> <p>○学習したことを生かす場面を考える。</p> <p>2 「点画の種類」を確認し，3年生で学習した筆使いを確かめて書く。 ★力の入れ方や線の太さに気を付けて，「点画の種類」を確かめて書こう</p> <p>○学習の進め方を知り，3年生で学習したことを確かめる</p> <p>○3年生で学習した基本点画を書く。</p> <p>○筆圧と線の太さの関係を確かめる。</p> <p>○点画の種類を確かめる。</p> <p>○自分の課題を見つける。</p> <p>○練習する。</p> <p>○自分の課題の点画をまとめ書きし，評価する。</p> <p>○4年生で新しく学習する点画を知る。</p>	<p>・P.2「学習のめあて」を読んで学習目標を理解し，目次を使って，1年間学習する内容について確認するよう促す。</p> <p>・書写学習への興味・関心を高めながら，1年間の学習が見通せるようにする。</p> <p>・世界のさまざまな文字の字形や筆順などの違いについて，気付いたことを話し合う。</p> <p>・世界にはどのような文字があるか，また，日常生活の中で，文字がどのように使われているか，どのように使えば効果的かなどの意識をもたせるようにする。</p> <p>【評】話し合い活動を通して，世界の文字に対する「知識・技能」を評価する。</p> <p>・P.4～P.9を見て，「学習の進め方」「用具の置き方や姿勢」を確認する。</p> <p>・P.10～P.11の空欄に入る言葉を考えて，3年生で学習したことを確認する。</p> <p>・第3学年で学習した点画を，半紙に毛筆で書くよう促す。</p> <p>・「点画の種類」…横画，縦画，左払い，右払い，曲がり，折れ，点</p> <p>・筆の穂の柔らかさを確かめ，「ちゅん」「とっ」「とん」の言葉で力の入れ方を変えて，いろいろな太さの線を書き，筆圧によって太さが変わること気付かせる。</p> <p>・いろいろな点画の名称を教科書で確かめさせる。</p> <p>・どの点画が苦手か把握し，その点画を詳しく解説する。</p> <p>・試し書きを友達にも見てもらい，自己の課題を見つけるように指導する。</p> <p>・全ての点画が入った練習用紙と，課題のある点画のみの練習用紙を用意する。</p> <p>【評】練習や練習用紙を通して，「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・「点画の種類」の筆使いを理解することができたか試し書きと比べ，自己評価，相互評価し，成果を確かめさせ，意欲を喚起する。</p> <p>【評】練習や作品を通して，筆圧に対する「知識・技能」を評価する。</p> <p>・そりの筆使いを範書し，点画の種類を確かめる。</p> <p>・硬筆にも生かしていくよう伝える。</p>

【 備 考 】